



指定統計第67号
漁業センサス
農林水産省

様式調第2号

2008年漁業センサス
海面漁業調査

漁業経営体調査票Ⅱ
(会社用)

平成20年11月1日調査

この調査票は、統計以外の目的（税金の徴収等）に使用することはありません。

〔記入上の注意〕

- 1 記入に当たっては、「漁業経営体調査票（会社用）の記入の仕方」をよく読んでから記入してください。
- 2 調査票の内容については、本年（平成20年）の11月1日現在で記入する箇所と、過去1年間で記入する箇所があります。過去1年間の場合は、平成19年11月1日から平成20年10月31日までの1年間について記入してください。

【統計調査員】	月 日 ()
氏 名：	午前・午後 時ごろに
電話番号：	調査票の回収に伺いますので、 それまでに該当する箇所の記入 をお願いします。

〈市町村連絡先〉

〔事務処理欄〕

区分コード

大海区	都府県 (支庁)	市区町村	漁業地区	調査区	漁業集落	客体番号
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

市区町村名

漁業地区名

漁業集落名

本社名

本社所在地

都	道	市
府	県	区
		町
		村

事業所名

2～6ページは、事業所について記入してください。

I 事業所の概要

1 本所・支所の区分と会社の種類

それぞれ当てはまる番号を一つ で囲んでください。

(旧有限会社は、株式会社に含めます。)

	本所・支所の区分			会社の種類	
	単独事業所	本所・本社	支所・支社	株式	その他
801	1	2	3	1	2

2 11月1日現在の従業者数

漁業と漁業以外も含めたすべての従業者数を記入してください。

(本所・本社の場合は、支社・支所を含めた従業者数ではなく、本所・本社のみ
の従業者数を記入してください。)

(人) 数字は、算用数字で1マスに1字ずつ右に詰めて記入してください。

II 漁業の従業者

1 海上作業の従業者数

(1) 11月1日現在の海上作業の従業者数を記入してください。(人)

計	201			
日本人	202			
居住地	同一市町村	203		
	その他の県内	204		
	県外	205		
うち、新規就業者	206			
外国人	207			

新規就業者とは、調査期日前1年間に、漁業で恒常的な収入を得ることを目的に主として漁業に従事した者で、以下のいずれかに該当する者です。

- ・ 新たに漁業を始めた者(過去に漁業に従事していた、再び漁業を始めた者を含む。)
- ・ 他の仕事の主であったが、漁業が主となった者(他の産業に従事等)
- ・ 普段の状態が仕事を主としていなかったが、漁業が主となった者(学生等)

(2) の日本人のうち、過去1年間(平成19年11月1日～平成20年10月31日)に30日以上海上作業に従事した人数を記入してください。(人)

	計	海上作業従業者数			
		うち、居住地 が同一市町村			
		男	女	男	女
計	211				
15～19歳	212				
20～24歳	213				
25～29歳	214				
30～34歳	215				
35～39歳	216				
40～44歳	217				
45～49歳	218				
50～54歳	219				
55～59歳	220				
60～64歳	221				
65～69歳	222				
70～74歳	223				
75歳以上	224				

2 陸上作業の従業者数

過去1年間の漁業の陸上作業について、最盛期の従業者数を記入してください。(人)

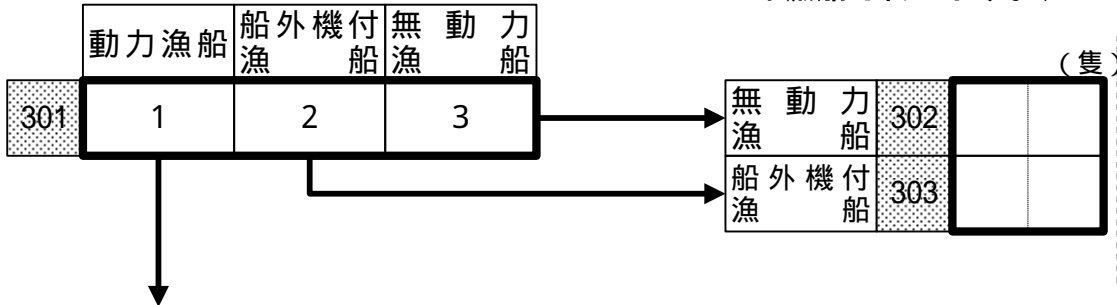
計	231		
男	232		
女	233		

Ⅲ 漁船

漁船を使用していない場合は次のページへ進んでください。

1 過去1年間に使用した漁船
 当てはまる番号をすべてで囲んでください。
 (借りた漁船も含めます。)

2 無動力漁船と船外機付漁船の隻数
 使用した漁船のうち、11月1日現在で保有
 している隻数を記入してください。(借りて
 いる漁船も含めます。)



(隻) 1台の船外機を複数の無動力漁船に付けて使用した場合は、1隻を船外機付漁船とし、他は無動力漁船としてください。

3 動力漁船
 【動力漁船についてのみ記入】

過去1年間に使用した動力漁船 (借りた漁船も含めます。)	11月1日現在で 保有している動力漁船		過去1年間の 出漁日数	販売金額が最 も多かった漁 業種類	
	ト ン 数 (小数点以下1位まで記入し、小数点 2位以降は切り捨ててください。)				11月1日現在の 保有の有無
	(トン)	小数点			
			いずれかに 印	全国漁業種類 番号を記入	
401			1 2		
402			1 2		
403			1 2		
404			1 2		
405			1 2		
406			1 2		
407			1 2		
408			1 2		
409			1 2		
410			1 2		

借りている漁船は含め
ません。貸して

出漁日数の数え方

- ・ 1日のうちに2回以上出漁しても1日と数えます。
- ・ 2夜以上にわたる場合は、出港日から入港日までの日数とします。
- ・ なお、遊漁船業は含めません。

4ページの全国漁業種類番
号で当てはまる番号を記入し
てください。

IV 漁業経営について

1 過去1年間に行った、すべての漁業種類に○印を付けてください。

そのうち、販売金額が最も多かったもの一つは「①」、2番目に多かったもの一つは「②」としてください。

全国漁業種類番号

【網漁業】

底 び き 網	遠洋底びき網	101	
	以西底びき網	102	
	沖合底びき網 1 そうびき	103	
	沖合底びき網 2 そうびき	104	
	小型底びき網	105	
船びき網		106	
ま ま き ま き 網	1 そうまき遠洋 かつお・まぐろ	107	
	1 そうまき近海 かつお・まぐろ	108	
	1 そうまき その他	109	
	2 そうまき	110	
中・小型まき網		111	
刺 網	さけ・ます流し網	112	
	かじき等流し網	113	
	その他の刺網	114	
さんま棒受網		115	
大型定置網		116	
さけ定置網		117	
小型定置網		118	
その他の網漁業		119	

【はえ縄、釣、その他漁業】

は え 縄	遠洋まぐろはえ縄	120		
	近海まぐろはえ縄	121		
	沿岸まぐろはえ縄	122		
その他のはえ縄		123		
釣	遠洋かつお一本釣	124		
	近海かつお一本釣	125		
	沿岸かつお一本釣	126		
	遠洋いか釣	127		
	近海いか釣	128		
	沿岸いか釣	129		
	ひき縄釣	130		
	その他の釣	131		
	小型捕鯨		132	
	潜水器漁業		133	
採貝・採藻		134		
その他の漁業		135		

【海面養殖（種苗養殖含む）】

魚 類 養 殖	ぎんざけ養殖	136	
	ぶり類養殖	137	
	まだい養殖	138	
	ひらめ養殖	139	
	まぐろ類養殖	140	
	その他の魚類養殖	141	
	ほたてがい養殖	142	
	かき類養殖	143	
	その他の貝類養殖	144	
	くるまえび養殖	145	
	ほや類養殖	146	
	その他の水産動物類養殖	147	
	こんぶ類養殖	148	
	わかめ類養殖	149	
	のり類養殖	150	
その他の海藻類養殖	151		
真珠養殖	152		
真珠母貝養殖	153		

2 地方選定漁業種類について

過去1年間で地方選定漁業種類の漁業を行った場合、行った漁業種類すべてに 印を付けてください。

地方選定漁業種類		印欄
種類名	番号	

地方選定漁業種類		印欄
種類名	番号	

養殖を行っていない場合は6ページの「4 過去1年間の漁獲物・収獲物の販売金額」へ進んでください。

3 海面養殖業

11月1日現在の養殖の状況について記入してください。

(1) 魚類養殖

養殖場の施設面積と使用している面積（魚類を放養しない面積は除きます。）を記入してください。

(m²)

借りている施設の面積も含めます。

		養殖場の施設面積	うち、使用している面積
魚類養殖の合計	511		
うち、ぶり類	512		
うち、まだい	513		
うち、ひらめ	514		
陸上水槽	515		
うち、まぐろ類	516		

(2) ほたてがい養殖

当てはまる養殖方法に記入してください。

ア いかだ垂下式、簡易垂下式

台数と1台の平均面積を記入してください。 百十(台)

台数 521

百十(m²)

平均面積 522

イ はえ縄

幹縄（海面に水平に張って垂下連を支える縄(ロープ)）の長さを記入してください。

万千百十(m)

523

(3) **かき類養殖**

当てはまる養殖方法に記入してください。

ア いかだ垂下式、簡易垂下式

イ はえ縄

ウ 地まき式、そだひび式

台数と1台の平均面積を記入してください。

幹縄（海面に水平に張って垂下連を支える縄（ロープ））の長さを記入してください。

養殖している養殖場の面積を記入してください。

台数 531

万千百十(台)

万千百十(m)

万千百十(m²)

平均面積 532

533

534

(4) **わかめ類養殖**

幹縄（海面に水平に張って種糸を支える縄（ロープ））の長さを記入してください。

万千百十(m)

541

(5) **のり類養殖**

施設の面積を平方メートル単位で記入してください。

万千百十(m²)

551

（養殖施設の面積には潮通し、船通しは含めません。面積は、真上からみた養殖施設の面積とし、何枚重ね張りしても1枚の網ひびの面積としてください。）

(6) **真珠養殖**

いかだ台数を記入してください。
(かご100つりを1台としてください。)

万千百十(台)

561

(7) **真珠母貝養殖**

いかだ台数を記入してください。
(かご100つりを1台としてください。)

万千百十(台)

571

4 過去1年間の漁獲物・収穫物の販売金額について、当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

		販売金額なし	100万円未満	100万～	300万～	500万～	800万～	1,000万～	1,500万～	2,000万～	5,000万～	1億～	2億～	5億～	10億円以上
販売金額	581	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
うち、海面養殖	582	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14

5 過去1年間のすべての漁獲物・収穫物の出荷先に○印を付けてください。
そのうち、出荷額の最も多かった出荷先一つは「①」としてください。

	場又は荷さばき所	漁業協同組合の市場	外卸売市場	漁業協同組合以外業者	流通業者・加工業者	小売業者	生協	直売所	自家販売	その他
591	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

Iの1の本所・支所の区分が「本所・本社」の場合に記入してください。

V 支所・支社も含めた会社全体について

1 支所・支社も含めた会社全体の従業員数

万千百十(人)

計	803								
常時従業員	804								
その他	805								

2 資本金

当てはまる番号を一つで囲んでください。

(株式会社については払込済み資本金の金額、その他については出資金の金額で当てはまる番号を○で囲んでください。)

100万円未満	100万	200万	500万	1,000万	3,000万	5,000万	1億	10億円以上	
	~	~	~	~	~	~	~		
806	1	2	3	4	5	6	7	8	9

3 漁業の専業・兼業

(1) 過去1年間に行った事業が漁業のみの場合は「2」、他の事業も行った場合は「1」に印を記入してください。

	兼業	専業
807	1	2

「専業」の場合は「4 事業別の子会社数」へ進んでください。

(2) 過去1年間の総販売金額に占める漁業部門の割合について、当てはまる番号を一つで囲んでください。

25%未満	25~	50~	75%以上	
808	1	2	3	4

(3) 過去1年間に漁業以外に行ったすべての事業の事業所の数を記入してください。そのうち販売金額が最も多かったものに「①」を記入してください。

			事業所の数	「販売金額が最も多かったもの1つ」を記入
製造業	水産加工業	811		
	その他	812		
卸売・小売業、飲食業		813		
サービス業		814		
その他	冷蔵倉庫業	815		
	その他	816		

(4) 自社用の冷凍・冷蔵工場数を記入してください。(寄託品を取り扱わない自社用の水産物を保存する冷凍・冷蔵工場数)

817	
-----	--

4 事業別の子会社数

事業別に子会社数を記入してください。

	漁業	821		
製造業	水産加工業	822		
	その他	823		
卸売・小売業、飲食業		824		
サービス業		825		
その他	冷蔵倉庫業	826		
	その他	827		

調査はここで終わりです。
ご協力ありがとうございました。

内容の問い合わせのみに使用させていただきますので、ご担当者名と電話番号の記入をお願いします。
担当者： 電話番号：